

令和3年2月5日

お客さま 各位

豊橋信用金庫

信金中央金庫【創立70周年記念事業】 地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」にかかる 当金庫推薦事業の採択と寄附金の贈呈について

「SCBふるさと応援団」は、2020年6月に創立70周年を迎えた信金中央金庫が、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の仕組み等を活用した寄附（1事業あたり最大1,000万円）を行うことで、信用金庫とともに、地域課題の解決に取り組む自治体の事業を応援する地域創生推進スキームです。

当金庫では、令和2年度の応募において、豊橋市とともに、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業について協議を重ね、推薦させていただいたところ、この度、寄附対象事業として選定され、本日、目録贈呈式を行いました。



写真左から、信金中央金庫 花岡理事・名古屋支店長、豊橋市 浅井市長、当金庫 山口理事長

選定された豊橋市の地域創生事業について

事業名	COVID-19 に負けるな！新しい生活様式に対応し、 多様な働き方を支える女性応援移住・定住促進事業
事業概要	都市の持続可能性を脅かす重要課題である人口減少問題に対し、その要因となる合計特殊出生率や社会増減を改善するため、若者、女性をターゲットに、多様な働き方ができる環境整備を中心とした移住・定住施策を展開する。
寄附金額	1,000 万円

※信金中央金庫では、令和2年度「SCB ふるさと応援団」の応募において、全国で103事業（105信用金庫・100地方公共団体）、合計10億1,800万円の寄附を決定しています。

推薦理由

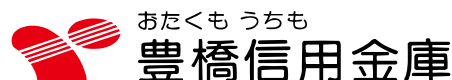
豊橋市の大きな強みの一つに「子育てや共働きのしやすい環境」が挙げられます。今回の「SCBふるさと応援団」では、新型コロナウイルス感染症により生まれた「新しい生活様式」を、地域創生の一つの機会として捉えて取り組む事業を推薦させていただきました。

当金庫は、従前より、豊橋市と定期的な意見交換、事業承継や女性活躍社会の協働事業、SDGsの推進など、地域創生活動と一緒に取り組んできましたが、今般、創立100周年を迎える節目の年に、これまで以上に、地域社会に深く関わっていく機会を得ることができました。これからの時代、これからの地域を創るため、性別・年齢・ライフスタイルなどの差別をなくし、働きやすい社会環境を整えることで、産業・技術革新の基盤整備、地域経済の成長、首都圏と地方の格差是正に繋げ、東京一極集中を緩和し、地方都市の存続を脅かす人口減少という社会課題の解決に取り組んでまいります。

【豊橋信用金庫について】

豊橋信用金庫は、1921年の創業以来、地域金融機関存立の原点に立って、今日まで一貫して「できるだけ多くの皆様と接し、その取引を通じ、地域社会の発展に貢献する」ことに努めてきました。今後も、金融環境の変化への備えに万全を期し、地域に密着した営業活動と健全で堅実な経営により、「地域社会のみなさまに信用され頼られ愛される信用金庫」を目指し、地域の面的活性化に取り組み、地域金融機関としての役割を果たしています。

以上



【本件に関するお問い合わせ先】

豊橋信用金庫 事業支援部(担当:西郷)
☎ 0532-57-7033